

生活美観創出協議における成果事例－ 2

《店舗移築（改修）に合わせた成果事例》

店舗の移築（改修）に合わせ、建築物の色彩を景観計画の基準に適合するものとし、屋外広告物に企業カラーを取り入れることで、すっきりとしたデザインになりました。

また、屋外広告物の規模も小さくし、景観に配慮されました。



生活美観創出協議における成果事例－ 3

《店舗新築に合わせた成果事例》

地域景観拠点（西大竹から堀川へ続く「桜並木」）に登録されている県道62号（平塚秦野線）沿いに建築された飲食店舗は、店舗の建築に合わせ、景観まちづくり条例の協議により、屋外広告物の表示についても、景観に配慮されました。通常「赤地に白文字」であるものを「白地に赤文字」に反転させ、周辺と調和されました。

